

'16.8

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 志智宣夫
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261(代)650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 足立誠
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第708号

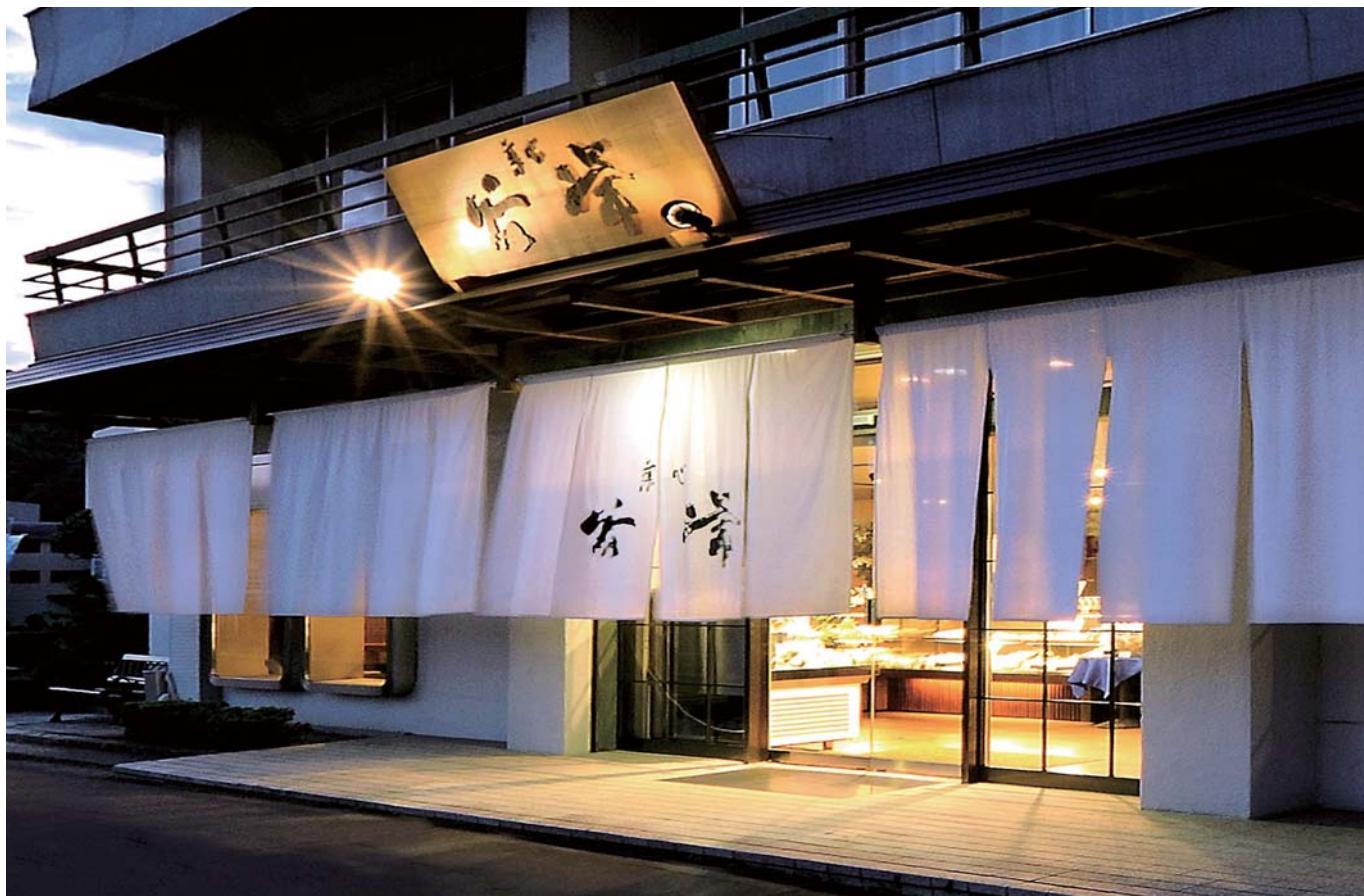
兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成28年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲慶応4年創業の株式会社谷常製菓。老舗和菓子店がお菓子業界の非常識に挑戦する。

Contents

■県連会Letter ————— 2・3・4頁

- ・県連第3回理事会
- ・新任商工会長研修会
- ・商工会管理者研修会
- ・職員協議会第4回通常総会・第5回経営支援事例発表兵庫大会
- ・第1回チーフコーディネーター研修・連絡会
- ・ひょうごいいね！お店表彰

■あなたのまちの元気な企業（養父市）5頁

■商工会Letter ————— 6頁

- ・いなみトマトグルメフェア (稻美町)
- ・あじさいまつり (姫路市)

そんな老舗和菓子店の新たな挑戦。新ブランドである『完熟いちご菓子研究所』を立ち上げた。これまで和菓子と並行して洋菓子部門はあったが、当ブランドは万人から親しまれ、洋菓子にはなくてはならない主力素材である「いちご」に、どこどんこだわっている。

「お客様に最高に美味しいお菓子を食べてもらいたい」そんな社長の情熱が詰まった新ブランドの立ち上げに迫った。
(詳細は5頁)

養父市八鹿町にある株式会社谷常製菓は、慶応4年創業の老舗菓子店である。もともとは神社の参拝客に茶菓子をふるまう茶店として誕生した。以来地域に根差した和菓子店として広く親しまれ、同社を代表する「鮎のささやき」は第23回全国菓子大博覧会名譽総裁賞を受賞するなど、素材と技にこだわった和菓子は多方面から高い評価を受けている。

株式会社 谷常製菓

(養父市)

革新的な商品を生み出す伝統的企業

災害対策基金新要領を制定

～第3回理事会～

県連合会（志智宣夫会長）は、6月23日、パレス神戸において第3回理事会を開催し、27人が出席した。役員改選後、志智宣夫新会長になり、はじめての理事会となる。提出された議案は、次の3議案で、それぞれ原案どおり承認された。

・ 第3号議案 災害対策基金に係る現行要領の廃止並びに新要領の制定について

なお、各委員会の正副委員長については、委員会にて互選し決定することとなった。

報告事項として、平成28年度商工会通常総（代）会における県下商工会の状況について説明があり理事会を終了した。

県連合会は、6月20日～21日、たつの市「国民宿舎志んぐ荘」等において、平成28年度第1回商工会管理者研修会及び事務局連絡会議を開催し、県下商工会の事務局長等が参加した。

開会あいさつで、足立専務理事は、事務局長は優れた経営支援事例に触れ、商工会運営に活かしていくことが必要であると述べ、今後そのような機会には積極的に参加してほしいと呼び

・ 第3号議案 顧問の委嘱等について

藤邦雄氏からフェニックス共済（兵庫県が制度化した自然災害共済）の概要及び同共済のサポート登録について依頼があった。

研修会では、「商工会の本来の役割」と題して、宍粟市商工会会長の三渡圭介氏が講演した。同氏は、会長職に就いて感じたことや商工会組織の在り方、これから商工会の役割について持論を展開した。また、チヤレンジする職員が少ないと評したうえで、やり抜く職場環境をつくるのが、商工会会長と事務局長の役割であると力説した。

その後、事務局連絡会議を催し、各種共済推進目標をはじめとする伝達事項を本会幹部職員から行った。また、補助金や要望について活発な意見交換がなされた。

初日の最後には、28年度通常総会で県連合会会長に就任した志智宣夫会長と退任された木南岩男前会長から、それぞれあいさつがあった。

2日目は、同市「揖保乃糸資料館そらめんの里」の視察研修を行い、西播磨の伝統産業であるそうめんの歴史と製造工程を学んだ。

商工会に求められる役割を再認識 ～新任商工会会長研修会～

県連合会は、6月23日～24日、県商工会館において「新任商工会会長研修会」を開催した。

参加者は、平成28年度各商工会の通常総（代）会で会長に新たに選任された9名に昨年度就任された1名の計10名。

まず、志智会長の開会挨拶後、研修Ⅰとして「商工会を取り巻く環境と役員の使命について」をテーマに足立専務理事から説明があつた。

研修Ⅱでは、「県下商工会の状況と課題について」をテーマに県連合会の小村崎事業部長、吉谷総務部長が説明した。

研修Ⅲでは、「県連合会の事務局体制と事業について」。その後、小規模事業者持続化補助金はじめとした小規模事業者向けの施策、経営発達支援計画など、当面する課題について意見交換が行われた。



▲活発な意見交換が行われた



▲宍粟市・三渡会長「商工会の本来の役割」をテーマに講演

8月のこよみ

- 2日(火) 情報活用支援研修会
- 3日(水) 商工会管理マネジメント研修会
- 5日(金) 情報活用支援研修会
- 26日(金) 商工会監事研修会
- 31日(水) 第1回総務委員会

産学連携地域公開講座

- 8月18日(木) 姫路市商工会香寺支所
- 8月19日(金) 豊岡市商工会

9月のこよみ

- 5日(月) 中小企業の海外展開セミナー
- 6日(火)～7日(水) 近畿連交流研修会及び主張発表大会
- 7日(木)～8日(金) 近女性連交流研修会及び主張発表大会
- 8日(木)～9日(金) 國際フロンティア産業メッセ2016
- 13日(火) 商工会理事研修会
- 14日(水) 第2回経営サポート力向上研修会
- 16日(金) 経営革新・販路開拓支援研修会

県商工会職員協議会

最優秀賞に多可町・後藤氏

第4回通常総会・第5回経営支援事例発表兵庫大会



▲任期満了に伴い、出席者にお礼を述べる原田会長

県商工会職員協議会（原田豊彦会長）は6月12日、チサンホテル神戸において第4回通常総会を開催した。平成27年度事業報告や平成28年度事業計画等が原案どおり承認され、任期満了に伴う役員改選では、松田博之氏（但馬支部 新温泉町）が新会長に選任された。また、会場では熊本地震で被災した職員への募金活動が実施された。



▲最優秀賞を受賞し近畿大会への意気込みを述べる後藤氏

兵庫県の代表として10月28日に滋賀県ホテルボストンプラザ草津びわ湖で開催される近畿大会に出場する。

《発表者》

兵庫県の代表として10月28日に滋賀県ホテルボストンプラザ草津びわ湖で開催される近畿大会に出場する。

兵庫県の代表として10月28日に滋賀県ホテルボストンプラザ草津びわ湖で開催される近畿大会に出場する。

第1回チーフコーディネーター研修・連絡会

チーフコーディネーター（以下

C.C.第3期生の第1回目の研修・連絡会が、6月16日に県商工会

館において開催された。

午前中の連絡会では、今後の運営方法について話し合い、各

経営支援事例発表兵庫大会を開催した。各支部から7名の代表

が日頃の支援成果を発表した。

最優秀賞は「事業所と共に走る！金属資源再生業の新たな挑戦」と共に夢見る良き伴走者を

通常総会に引き続き、第5回経営支援事例発表兵庫大会を開催した。各支部から7名の代表が日頃の支援成果を発表した。

最優秀賞は「事業所と共に走る！金属資源再生業の新たな挑戦」と共に夢見る良き伴走者を

者は下記の通り。

【阪神】古井伸英（川西市）

【東・北播磨】松田健一（播磨町）

【中播磨】吉澤幹夫（福崎町）

【西播磨】山本剛（宍粟市）

【但馬】水谷信幸（朝来市）

【丹波篠山】北島篤（篠山市）

【丹波篠山】丹波市

【西播磨】太子町

【但馬】朝来市

【淡路】玉越博充

【淡路】水谷真博

【淡路】四方啓介

【淡路】但馬朝来市

【淡路】後藤泰樹

【淡路】古川靖司

この協議会も発足から今年で15年目となり、この間「商工会の会員」「人事権の二元化」など大きな環境の変化がありました。



松田博之 会長

このような環境の変化の中で、職員からの信頼も厚く、また本会の充実と発展に貢献された原田前会長の後任となつた今、責務の重大さを感じています。

特に、一昨年の小規模基本法成立以降、持続化補助金など各種補助金の支援や経営発達支援事業などにより、地域

この協議会も発足から今年で15年目となり、この間「商工会の会員」「人事権の二元化」など大きな環境の変化がありました。

商工業者への伴走型の支援が強く求められています。

地域商工業者が元気でないと地域の活性化はありえません。その商工業者への経営支援を行っているのが商工会職員であります。

商工会職員が安心して働ける職場環境を充実させることを念頭に置き、任期二年ではありますが、新役員共々精一杯やさせていただきたいと思ひますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

午後からは、研修1「生き残るために必要な販路開拓（㈱ゴールドボンド岡本丈一氏）」、研修2「販路としてS.Aの活用案（光大の手法提案を受けた）」、研修3「顧客囲い込みのためのラジオ生C.M等の利用（㈱関西テレビハッズ 西野清隆氏）」、研修4「提案ロス回避のためのシステム活用法（食品開発㈱片山良夫氏、田中俊彦氏）」から、販路拡大をキーワードに研修会を開催した。

研修1では、販路拡大の基本的な考え方を学び、研修2～4では、新名神開通に伴う宝塚北SA（仮称）の最新情報ほか、具体的に様々な切り口の販路拡

平成28年度

「ITアドバイザーレポート」 のご案内

昨年度のべ196の事業所にご活用いただいた県連合会の「ITアドバイザーレポート」が今年度も始まっています。

支援内容は、①ホームページ作成及びリニューアル支援②ネットショップ活用による販路拡大支援③IT化による業務効率化支援を中心にSNS等の活用やアクセス解析等、ITに関わる疑問に幅広く対応しています。

昨年度相談実績の約7割を数える、ホームページのリニューアルであれば、ホームページに訪れている性別・年齢層・どんなデバイスから閲覧されているのか?といった分析を行います。次に事業所ならではの雰囲気や強みが伝わるように情報を整理して計画を立て、最後にホームページ制作業者に橋渡しするまでを数回にわたり支援しています。

このように「ITアドバイザーレポート」では、様々なITツールの中から事業所の目標に合わせた支援を継続的に行います。相談は無料(原則3回まで)。ITアドバイザーレポートのお申し込みや詳細は、お近くの商工会へお気軽にご連絡ください。

平成27年度実績 190件以上のご相談

相談無料

ITアドバイザーレポート あなたの事業所へお問い合わせします

県連合会に設置したITアドバイザーレポートが、小規模事業者のビジネスにおける悩み・現状をヒアリングし、ITツールを活用した地域外の新たな顧客獲得や社内の業務効率化をご提案します。

ご相談・ご支援の3つのメニュー

- ホームページ・ブログ・SNS活用アドバイス
- ネットショップによる販路拡大
- オフィスのIT化による業務効率化

ご相談・ご支援の3つのメニュー

- 更新が止まっている既存のホームページをどう活用したらいいかわからない...
- ホームページを作りたいが費用がどれくらいかかるか知りたい
- 自社商品のことをたくさん的人に知ってもらいたい!
- ネットショップを作りたいがどんなサービスがあるの?
- 共有ファイルサーバーを導入したい! ネットワークの整理をしたい!

兵庫県が昨年度新たに創設した「ひょうごいいね!お店表彰」は今年で第2回目を迎え、県内商店街に立地する個性豊かな優良店舗を表彰し、その取り組みを広く広報することを目的に実施している。

応募総数22件の中から大賞、優秀賞及び奨励賞の合計11件が採択された。最優秀賞の大賞には、つくだ戸市灘区(神戸市・相楽園会館)が選ばれた。受賞店舗は、平成28年6月27日に神戸市・相楽園会館で行われた表彰式において、井戸兵庫県知事、片山産業労働部長からそれぞれ表彰状と記念品が手渡されました。

「ひょうごいいね!お店表彰」 会員事業所から5社が受賞

なお、受賞店舗のうち商工から推薦した店舗は次の5社。

《優秀賞》

- ・(株)でんきや杉田(神河町)
- ・いづみや製菓(丹波市)

《奨励賞》

- ・(株)千種商店(佐用町)
- ・(株)アートライフタニタ(新温泉町)
- ・(株)アースタジオサカグチ(淡路市)

受賞おめでとうございます。



▲井戸兵庫県知事を囲む「ひょうごいいね!お店表彰」受賞者等

緑の募金にご協力をお願いします

緑の募金は地域の緑化活動への助成やボランティア団体への助成を行っています。ご協力いただく募金は、金額の多少を問わず次の金融機関へ振込をお願いします。

- 郵便振込(手数料無料)
郵便の場合、公益社団法人兵庫県緑化推進協会に直接お問い合わせ下さい。専用の払込取扱票用紙をお送り致します。
- 銀行振込(振込手数料必要)
口座:三井住友銀行 兵庫県庁出張所 普通 3198438
名義:公益社団法人 兵庫県緑化推進協会

◆お問い合わせは◆ (公社)兵庫県緑化推進協会

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5-5-18 県林業会館内

TEL 078-341-4070 / FAX 078-341-4071 URL: http://www.hyogo-green.net/



・あなたのまちの元気な企業・ 自家製の完熟いちごを使った新ブランド

株式会社 谷常製菓（養父市）

「まずくて当然」 感じた違和感

伝統と格式のある和菓子店に転機が訪れたのは現在の社長である谷孝之輔氏の就任である。

神戸市の製菓会社で働いていた谷社長はかねてからお菓子業界に「違和感」を感じていた。それは冬のいちごは美味しいのに夏のいちごはまずくて当然という固定概念や、クリスマスシーズンには熟す前のいちごを使用することが当たり前であると感じていること。常にお客様に最高の状態のものを食べてもらいたいと思い、それができない現実を何とか打破したい、その思いから「自家栽培した完熟のいちごを贅沢に使用したお菓子」を作ることを決意。『完熟いちご菓子研究所』立ち上げへの挑戦が始まった。



▲店舗横のビニールハウス。収穫期には完熟いちごの甘い香りに包まれる

い事業を始めることへの抵抗は強く、社内での衝突もしばしばあったようだ。

新事業実施にあたり、商工会のアドバイスにより、クラウドファンディングを利用した。資金集め

があつたが、1次募集では6日目、2次募集ではなんと開始した当日に目標額に到達し、「お客様のこの事業に対する期待度の大ささを痛感したとともに、この結果が社内の意識を変えるきっかけになりました」と塩見氏。

断面は7層に分かれしており、自家製のこだわりぬいた完熟いちごを贅沢に使用し、濃厚ないちごを様々な食感や味で堪能でき、見た目にも美しい。

いちごの生産→加工→販売を一貫して行う同社だから作り上げることができた社長の情熱が詰まつた珠玉の逸品だ。

現在はネット販売のみの対応だが、一つ一つ手作りのため生産が追いついていないほどの人気で、このままのペースでいくと8月までもたないかもしれません

いとのこと。

新商品 「宝石フロマージュ」

いちごが無農薬で栽培されているが、「ここに来るまでが大変でした」と、チーフプランナーである塩見和亀氏。「当社は菓子専門店のため、いちご栽培は素人で、すべてが手探りの状態でした。いちご栽培のイロハを学ぶため、福岡にいるいちごづくりの巨匠に師事をしました。そして何よりも大変だったのが、このプロジェクトは社内の9割以上が反対していました。今も全員が賛成しているわけではないですけど」

社内の9割以上が反対

現在、店舗横にビニールハウスが建設され、約1,200株の



▲第1弾「宝石フロマージュ」
7層構造で色々な食感や味が楽しめる

地域に愛され続ける 企業として

一から始めたいちご栽培や社内の反対等、様々な困難を乗り越え、「完熟いちご菓子研究所」待望の第1弾となる商品が誕生した。その名も『宝石フロマージュ』。

お菓子作りに美味しい水と素材を使うのであれば、地域の環境にも配慮する。そしてできる限り地域の企業と協力することで地元に貢献・還元していく。それが谷社長の信条だ。

既に第2弾として「完熟いちごジエラート」も発表した。ベイクドチーズケーキをカットし

て入れた「ストロベリーチーズケーキ」と生いちごが45%以上を占める「プレミアムストロベリー」の2種類。豊岡市にある企業とのコラボ商品だ。

今後の目標は「商品を口にするシーンまで想像したメッシュ」

長。伝統を守りつつ、さらなる高みを目指す飽くなき商品への追求はこれからも続く。



▲谷社長(右)と
チーフプランナーの塩見氏(左)

【企業概要】

社名／株式会社 谷常製菓
代表者／谷 孝之輔
創業／慶応4年（明治元年）
住所／〒667-0021
兵庫県養父市八鹿町八鹿1500番地
☎079-662-2261
Fax079-662-8008
URL /http://www.tanitsune.jp
/http://www.kanjyukuichigo.com

稻美町は、県の指定産地にも入るほどのトマトの生産地だったが、農業者の高齢化に伴い、作付面積は年々減少し、現在は最盛期に比べて約15%まで出荷量が減少している。また、トマト以外にも豊富な野菜や果物の生産地でありながら、これらを活用した特産品やグルメもほとんどなかつた。

そんな中、稻美町商工会（廣田政文会長）は、昨年度、商業者と農家が参加する異業種交流グループを立ち上げ、農商工連携の確立とトマト産地としての復興を目指して来た。そこに、

期間中、5店舗でトマトグルメを堪能された方に、抽選で景品が当たるスタンプラリーも実施中である。

5店舗の計19店舗で稻美町産トマトを使用したオリジナルメニューの開発・販売を行っている。

月25日から8月12日まで「いなみトマトグルメフェア」を開催。町内の飲食店14店舗と小売店5店舗の直売所でトマトを使用したオリジナルメ

「トマト祭り2016」を開催。「稻美町産トマトの直売」や「いなみトマトグルメ」の販売、同町商工会青年部の協力による「トマトの早食い競争」などが行われ、多くの人で賑わった。

稻美町産トマトを町外へ広く情報発信することで、「トマト王国いなみ」を定着させ、地域貢献の一役を担つてくれればと考えている。

いなみトマト王国への道 いなみトマトグルメフェア

フェア初日には昨年度オープニングしたJAの直売所「にじいろふあーみん」において「いなみトマト祭り2016」を開催。



▲トマトの早食いに会場は大盛り上がり

オーブニングセレモニーの後、各協賛団体による出展・販売などがあり、同市商工会青年部によるふわふわ遊具子供向けゲームや、同女性部によるカレーの販売には多くの人が並んだ。

また、ネスパルやすとみでは、「銀シャリ」らお笑いタレントによるステージを楽しむ来場者

山里の初夏を彩る「あじさいまつり」（主催 姫路市商工会・北村正和会長）が6月26日、安富事務所駐車場等で開催。旧安富町の町花「あじさい」にちなみ、豊かな地域づくりの推進を目的として、今年で38回目を迎えた。

より演芸大会が催され、大いに盛り上がっていた。参加した人達は「年に一度のイベントを楽しみにしていました。」「とても楽しく過ごせました。」と非常に好評であった。

「あじさいまつり」が盛大に開催

私たち、兵庫県の皆さんとともに歩んでいく、地域金融機関です。



ご融資の相談は
お気軽に“けんしん”へ

■詳しくは窓口へおたずねください。

いまでも これからも いつまでも
兵庫県信用組合
けんしん



〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17
TEL 078-391-6315
<http://www.hyogokenshin.co.jp/>